

浜岡原子力発電所 3号機 主排気筒における原子力施設用灯火の点灯不良
(続報)

2026年3月11日

【今回お知らせする内容】

点検結果	<p>2月21日に点灯不良となった3号機原子力施設用灯火(注1)について、本日ランプの取替を実施した結果、ランプが点灯し正常な状態に復旧したことを当社社員が確認しました。</p> <p>その後、東京空港事務所へ原子力施設用灯火が復旧したことを連絡しました。</p>
------	--

【これまでにお知らせした内容】

(2026年2月24日お知らせ済み)

発生号機	3号機(定期検査中) 主排気筒(放射線管理区域外)
発生年月日	2026年2月21日
状況	<p>2月21日18時14分、3号機主排気筒に設置している原子力施設用灯火(注1)の異常を示す警報が点灯したため、当社社員が現場を確認したところ、原子力施設用灯火4灯のうち、北側の1灯が消灯していることを確認しました。</p> <p>このため、すみやかに設備を管轄する東京空港事務所へ、本事象の連絡をおこないました。</p> <p>今後、準備が整い次第、当該原子力施設用灯火の点検をおこないます。</p> <p>なお、本事象によるプラントへの影響はありません。</p>
放射能の影響	本事象は外部への放射性物質の放出に関わる事象ではありません。

注1 原子力施設用灯火は、原子炉施設への航空機の接近を防止するためのもので、浜岡原子力発電所には、3号機の主排気筒のみに設置されています。



以上